

製品名: ARPC2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01677**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.51mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 34 kDa; Observed MW: 34 kDa

抗原情報

遺伝子名	ARPC2
別名	ARC34; PRO2446; p34-Arc; PNAS-139
遺伝子 ID	10109
SwissProt ID	O15144
免疫原	ヒト ARPC2 の合成ペプチド

背景

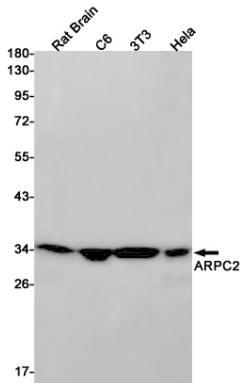
アクチン重合の制御に関与する Arp2/3 複合体のアクチン結合成分として機能し、活性化核形成促進因子（NPF）とともに分岐アクチ

ネットワークの形成を媒介する。母アクチンフィラメントと接触すると考えられる。

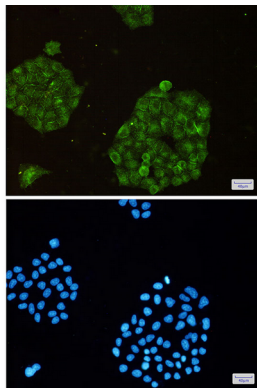
研究分野

シグナル伝達

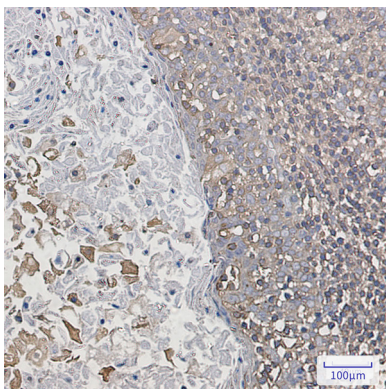
画像データ



ARPC2 抗体を使用したラット脳、C6、3T3、Hela 溶解物中の ARPC2 のウエスタンブロット分析。



ARPC2 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の ARPC2 (緑) の免疫細胞化学分析



ARPC2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。